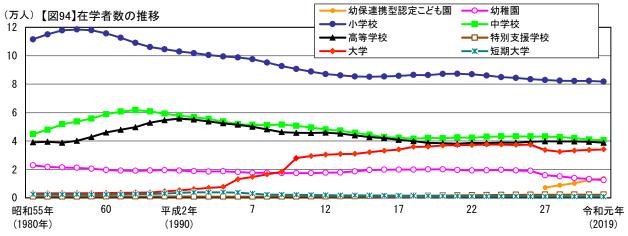
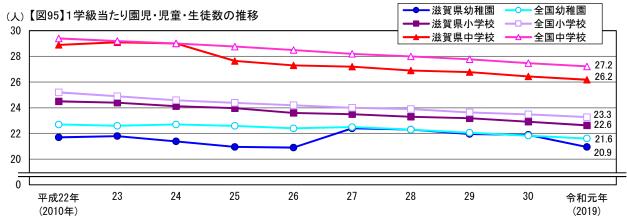
教育・文化・観光

■園児・児童・生徒・学生数の推移



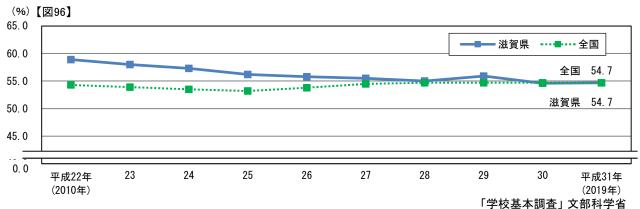
※1 高等学校生徒数は全日制・定時制在学者

「学校基本調査」文部科学省(各年5月1日現在)



「学校基本調査」文部科学省(各年5月1日現在)

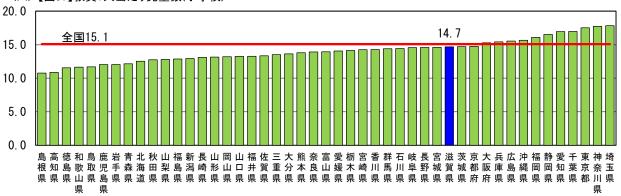
■高等学校(全日制・定時制)卒業者の大学・短大への進学率の推移



- ・令和元年5月1日現在の県内教育機関の在学者数は、幼稚園12,486人、幼保連携型認定こども園13,608人、小学校81,817人、中学校40,716人、高等学校38,792人、特別支援学校2,225人、短期大学825人、大学34,104人である。(図94)
- ・滋賀県の1学級当たりの園児・児童・生徒数は、5年前と比較すると、幼稚園はほぼ変化なし、小学校は1.0人減、中学校は1.1人減となっている。(図95)
- ・平成31年3月の高等学校の卒業者12,688人のうち、大学等への進学者は6,946人で進学率は54.7%である(全国平均54.7%)。(図96)

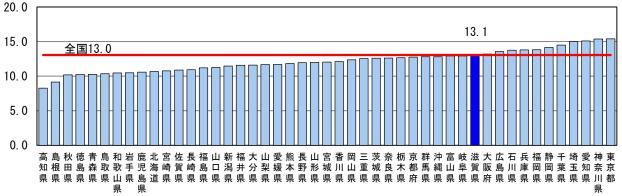
■小学校の児童数・中学校の生徒数

(人) 【図97】教員1人当たり児童数(小学校)



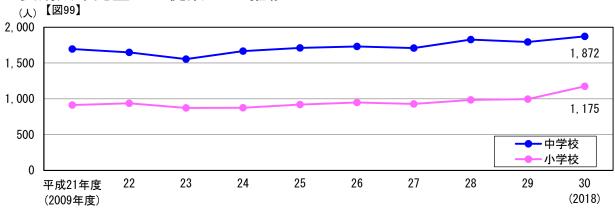
「学校基本調査」文部科学省(令和元年度)

^{【人)}【図98】教員1人当たり生徒数(中学校)



「学校基本調査」文部科学省(令和元年度)

■長期欠席児童・生徒数*1の推移



- ※2 平成27年度からは、公立学校のみを対象としています。
- *1 病気、経済的理由、不登校、その他の理由により、30日以上欠席した児童・生徒数

平成21~26年度「学校基本調査」文部科学省

平成27年度「平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」県教育委員会事務局幼小中教育課 平成28~30年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」県教育委員会事務局幼小中教育課

くらしの数字

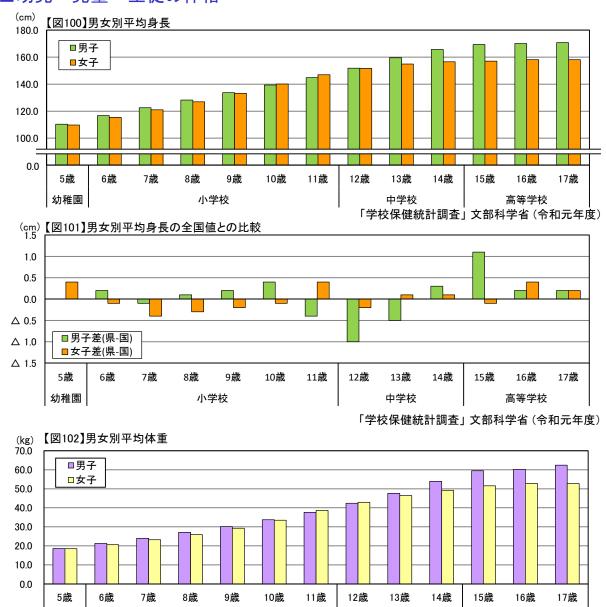
1 校当たりの教育用コンピュータ 平均設置台数

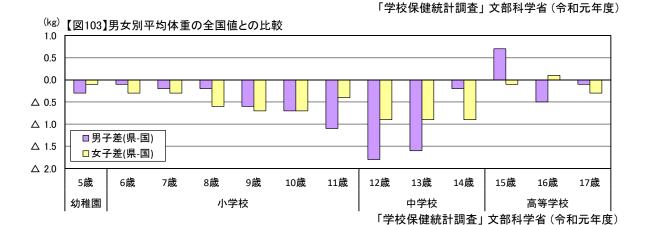
小学校 74.2台、中学校 80.3台 高等学校 109.7台、特別支援学校 27.4台 県教育委員会事務局幼小中教育課(平成30年度末)

- ・令和元年度の小・中学校の教員1人当たりの児童・ 生徒数をみると、滋賀県は小学校が14.7人で全国の 少ない順から34位、中学校が13.1人で全国の少ない 順から36位である。(図97)(図98)
- ・平成30年度の長期欠席者(連続または断続して30日以上欠席した児童・生徒)は、小学校が1,175人、中学校が1,872人であった。(図99)

■幼児・児童・生徒の体格

幼稚園





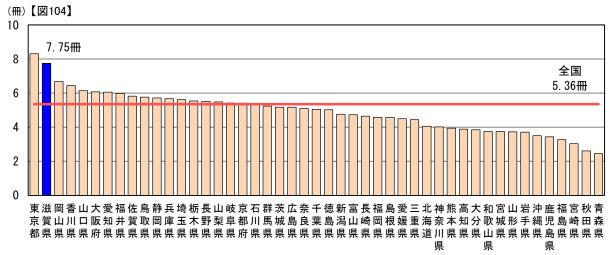
中学校

高等学校

小学校

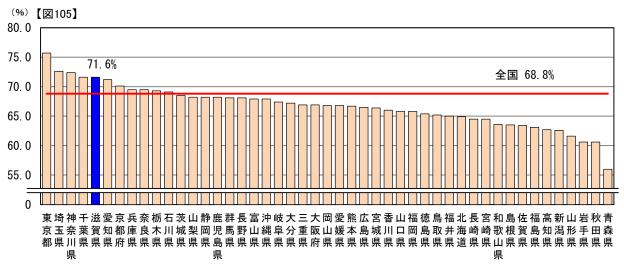
- ·身長は、男子は6歳、8歳~10歳および14歳~17歳で、女子は5歳、11歳、13歳、14歳、16歳および17歳で全国平均値を上回った。(図100)(図101)
- ・体重は、男子は5歳~14歳、16歳および17歳で、女子は5歳~15歳および17歳で全国平均値を 下回った。(図102)(図103)

■公立図書館の1人当たり図書貸出冊数*1



*1 公立(都道府県立および市区町村立)図書館貸出冊数(団体貸出冊数除く)/都道府県人口(平成29年1月1日現在の住民基本台帳人口 「日本の図書館統計と名簿2018」(公社)日本図書館協会(平成29年度)

■スポーツ年間行動者率 *2



- *2 10歳以上人口に占める過去1年間(平成27年10月20日~平成28年10月19日)にスポーツを行った人の割合
- ※3 「スポーツ」には、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は 含む。

「平成28年社会生活基本調査」総務省統計局

くらしの数字

〇公立図書館の専任職員の司書有資格者率 82.9% (全国1位)

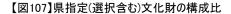
〇公立図書館の1人当たり蔵書冊数 7.01冊(全国2位)

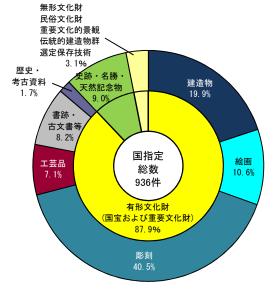
「日本の図書館統計と名簿2018」(公社)日本図書館協会 (平成29年度)

- ・平成29年度の公立図書館貸出冊数は1人当たり7.75冊で全国2位である(全国平均5.36冊)。 (図104)
- ・平成28年のスポーツ年間行動者率は71.6%で、千葉県と同率で全国4位である(全国平均68.8%)。 (図105)

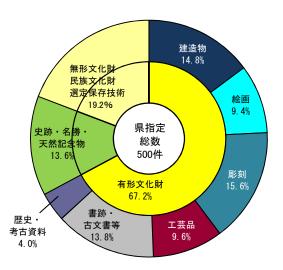
■文化財

【図106】国指定(選択含む)文化財の構成比



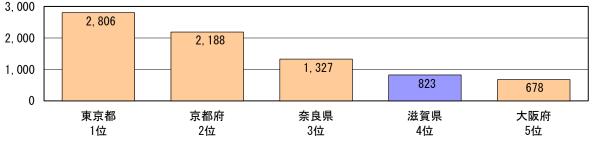


県教育委員会事務局文化財保護課 (平成31年3月31日現在)



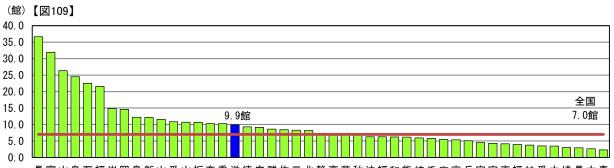
県教育委員会事務局文化財保護課 (平成31年3月31日現在)

(件) 【図108】重要文化財指定件数(国宝含む)



■人口百万人当たりの登録博物館数

文化庁(令和2年2月1日現在)

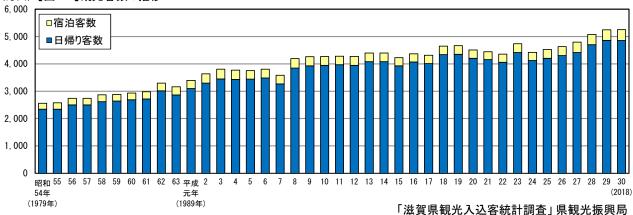


「社会教育調査」文部科学省(平成27年10月1日現在) 「人口推計」総務省統計局(平成27年10月1日現在)

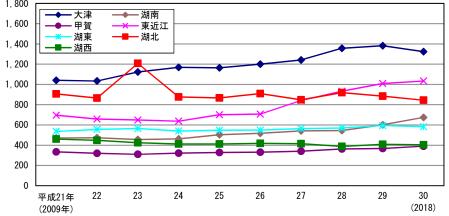
- ・平成31年3月31日現在の文化財件数は国指定(選択含む)936件、県指定(選択含む)500件である。文化財の種別では国、県指定(選択含む)ともに彫刻、建造物の占める割合が高い。 (図106)(図107)
- ・重要文化財指定件数(国宝含む)は823件で、東京都、京都府、奈良県に次いで全国4位である。(図108)
- ・平成27年10月1日現在の人口百万人当たりの登録博物館数は9.9館で全国17位である(全国 平均7.0館)。(図109)

■観光客数

(万人)【図110】観光客数の推移



(万人) 【図111】地域別延観光客数の推移



<地域区分>

大津:大津市

期 南:草津市、守山市、栗東市、

野洲市

甲 賀:甲賀市、湖南市

東近江:近江八幡市、東近江市、

日野町、竜王町

湖 東:彦根市、愛荘町、豊郷町、 甲良町、多賀町

北:長浜市、米原市

湖 北:長浜市、湖 西:高島市

「滋賀県観光入込客統計調査」県観光振興局

【図112】延観光客数(目的別)

歴史•文化 その他 22.0% 27.8% 延観光客数 52,536,200人 スポーツ・ 自然 レクリエーショ 1.9% 温泉•健康 行祭事 20.8% 4.5% 都市型観光 15.5%

(万人) 【図113】地域別外国人延観光客数の推移



「滋賀県観光入込客統計調査」県観光振興局(平成30年)

「滋賀県観光入込客統計調査」県観光振興局

- ・平成30年の延観光客数は、5253万6200人となり、前年の5248万1000人から0.1%増加した。 (図110)
- ・平成30年の地域別延観光客数では、「大津」が最も多く、「東近江」、「湖北」と続く。「湖南」では、 前年の601万9100人から674万7900人と、12.1%増加した。(図111)
- ・平成30年の延観光客数を目的別にみると「歴史・文化」が22.0%、「スポーツ・レクリエーション」が 20.8%などとなっている。(図112)
- ・平成30年の外国人延観光客数は、地域別では「大津」が最も多く、43.5%を占めている。(図113) なお、県全体では60万976人となり、前年の53万7072人から11.9%増加した。